

九州大学応用力学研究所 研究集会

「日本周辺海域の海況モニタリングと波浪計測に関する研究集会」

(代表者：福留研一、九大応力研世話人：広瀬直毅)

日程：2025 年 12 月 4 日（木）～12 月 5 日（金）

会場：九州大学筑紫キャンパス

応用力学研究所西棟 6 階 多目的研究交流室（W601 号室）

(<https://www.riam.kyushu-u.ac.jp/center/access.html>)

-----12/4（木）-----

13:30-13:35 趣旨説明

13:35-14:00

自由波非線形分散関係の検証と検討

○久木幸治(琉球大理学部)

14:00-14:25

五島海底谷東側斜面で観測された中層潜流

○工藤楓己・滝川哲太郎（長崎大）・千手智晴（九大応力研）・森井康宏・山脇信博・木下宰・合澤格・保科草太・丸山裕豊（長崎大）

14:25-14:50

海氷直下の境界層を考慮したベーリング海峡通過流量の見直し

○早川晃平・島田浩二（東京海洋大）

14:50-15:05 休憩

15:05-15:30

宗谷暖流下流域の亜慣性流速変動メカニズム

○久賀みづき(水研機構), 大島慶一郎(北大低温研), 江淵直人(北大低温研), 深町康(北大北極センター)

15:30-15:55

日本海通過流における 3 海峡でのコヒーレントな亜慣性流速変動

○大島慶一郎(北大低温研)・吉川裕(京大院理)・久賀みづき(北大低温研)・深町康(北大北極セ)

15:55-16:20

Changes of Seasonal Cycle in the Western North Pacific

○Zhuang Chuyuan (九大総理工)・Kida Shinichiro (九大応力研)

16:20-16:30 休憩

16:30-16:55

水中グライダー観測による日本海沖合域への河川水流入の定量化

○和川 拓・井桁庸介・久賀みづき(水研機構)・竹内茉莉香(NOC)・永井 平・阿部祥子・井口直樹・中江美里(水研機構)・児玉武稔(東大院農学生命)・本多直人(水研機構)

16:55-17:20

変針を考慮して船舶ドリフトから表層海流を推定することについて

○稲津大祐・島田浩二(東京海洋大)

17:20-17:40 情報交換

-----12月5日(金)-----

9:55-10:20

FVCOM を用いた大阪湾の流況解析

○谷田裕(神戸大院海事)・林美鶴(神戸大内海セ)・廣川綜一・高橋祐生(神戸大院海事)

10:20-10:45

ヤリイカ(*Heterololigo bleekeri*)の平衡石に残された台風リンリン(2019年)の痕跡

○山口忠則(長崎大学水産)・Hong-Ryeol Shin(公州大)・広瀬直樹(九大応力研)、滝川哲太郎(長崎大水産)

10:45-11:00 休憩

11:00-11:25

山陰沖日周潮流の円運動と陸棚波理論解

○滝川哲太郎・小濱颯月(長崎大)・森本昭彦(愛媛大 CMES)・遠藤貴洋(九大応力研)

11:25-11:50

日本周辺海域モデルにおける波成混合の調査

○広瀬直毅・劉天然(九大応力研)・吉川裕(京都大)・LEE, Eunjeong(KIAPS)

11:50-12:10 総合討論